

中城港馬天地区(沖縄県南城市) みなと振興計画概要図 「中城湾港馬天地区再生計画」

計画の概要

馬天地区は、かつて、みなとまちとして賑わっていたが、現在は漁業活動が中心となっており、賑わいは失われ、市の活力低下の一因となっている。南城市には「ウェルサンピア」や「シュガーホール」があり、多くの利用客が来訪しているが、市内には他に立ち寄れる場所がない。そこで、みなとまちとしての賑わいを取り戻すため、商工会や自治会、漁組、港湾利用者等で構成する地域振興の検討会を開催し、地域活性化に繋がるイベントや施設の計画提案を行い、市内を訪れる観光客をターゲットとしたブルーーツーリズムの案内所や緑地を管理する事務所等

目標

市内の来訪者をターゲットとして、情報・交流・休憩の場所となる交流拠点施設を整備し、みなとの雰囲気を活かした立ち寄り拠点づくりを推進することで、港湾利用者の拡大と、地域活性化を図る。

代表的な指標

利用者の増加 (人/年)	5,000 (H18年度) → 12,000 (H23年度)
利用者の満足度 (%)	(H19年度) → 30%アップ (H23年度)

